FP保険通信

NO65 2024.10 発行

定期的ながん検診を

男性に最も多いガンは、前立腺がんです。そ のあとを胃・大腸・肺と続きますが 4 つのが んにはあまり人数差がありません。前立腺がん は「PSA検査」で数値が高くなると注意が 必要で、特に 50 歳以上の方は健康診断等に追 加しておくようにすると良いと思います。 女性は乳がんが圧倒的に多く、二番目に多い 大腸がんとはかなり人数差があるようです。 特に乳がんは早期発見・早期治療をすれば治 るガンと言われていますので、定期的な検診が とても大切です。最近では「無痛MRI乳が ん検診しがメディアなどで報じられ、大変な検 診というイメージを変えてくれるものと期待 がふくらみますね。今はまだ受診できる病院は 少ないようですが今後増加する事を願います。 乳がんは 30 代後半から罹患率が高くなりま すので、是非定期的な検診や自分で行う触診な どで早期発見に繋げて欲しいと思います。

時間的に検査を受けることが 難しい方は、血液や唾液で行 うことが出来る検査等もあり ますので使ってみてはいかが でしょうか?



老後に向けた資産形成

老後の生活について、たくさんの方が不安を感じているのが現状のようです。

人生 100 年時代といわれる昨今ですので、老後の生活を想定する際には、やはり長期的な収支の目安を考えておいた方が良さそうですね。

収入については、具体的に公的年金が月単位でいくら受取できるのかと、他に入る予定の収入があるのか?入ってくる金額や期間を確認しておくことが大切です。次に支出について、生活費が月いくら必要なのかを計算します。その結果、収入と支出から毎月不足する金額がわかってきますので×12か月=〇〇万円、さらに平均寿命くらいの年数をかけると、ご自身が老後資金としていくら必要なのかがわかってきます。加えて、臨時支出として、家のメンテナンスや、家電や車の買換えなどの資金もざっくり見積もっておいた方が良さそうです。

大切なことは、早めに将来の不足額を確認し、 老後資金作りをスタートする事ではないかと思 います。

個々に状況が異なりますので、それぞれの状況 把握をしていただき、今後に向けて計画的に準 備をして取り組まれては

いかがでしょうか? 資金作りはコツコツと 早めにが原則ですね。



預貯金•投資•保険

資産形成を行う際には、預貯金、 投資、保険を上手く使い分けして おくと良いと思います。



すぐに使える資金は預貯金で、

投資は長期的に運用を行う方が好ましいと言われていますので、老後の資金作りにはピッタリです。 保険を活用すると、長期的な資金作りを行っている途中での大きな病気等のリスクを保障でカバー 出来、確実に資産形成を行う事が可能です。

例えばがんのように長期間、治療が必要になった際、資産形成を継続することが難しくなってしまいます。保険で「払込免除」という特約を付けていると、以後の保険料は保険会社に代わりに支払い続けてもらうことが出来ます。長い期間にわたる老後の資産形成には、とても心強いものとなりますね。NISA やiDeCo にプラスして、一部に保障を加えておくと、安心して将来に備えられるのではないでしょうか。

FP保険の掲談所

垂水駅前店 078-862-8451 西神戸店 078-921-7701 営業時間:10:00~17:00 営業時間:9:30~17:30

| 営業日: 月・火・木・金・土 営業日: 月~金 | ホームペ゜ージ・: 右のQRコード から または

ライフプロモーション神戸 で検索 ≪取扱保険会社≫ メットライフ生命 アフラック オリックス生命 三井住友海上あいおい生命

テックとの ジブラルタ生命 アクサ生命 東京海上日動あんしん生命 SOMPOひまわり生命 NN生命 三井住友海上火災 ソニー楊保